



Subaru

ニュース727

'20. 3. 22

男声合唱団

「新型コロナ肺炎」の発生状況から 「昂」13回コンサートの延期決定と 合唱活動の再開を目指して！

3月20日



3月20日(金) レッスン再開にあたり、立川事務局長より「状況報告」がありました。

□2月23日(日)の「大阪のうたごえ祭典」を無事やりとげ、今年も頑張ってうたごえに頑張りましょう！という時期に、「新型コロナウイルス」が感染拡大の状況となり、昂の合唱活動も慎重な検討をすべき事態となりました。

□急遽、3月3日に団長・副団長・事務局長・各部長の「三役・部長会議」を開き、「関西地域においては、現在大きな感染が確認されている状況ではないが、ウイルス検査の保険適用が開始されるに伴い、新たな感染者が続発する懸念もあることから、昂の当面の活動について以下のように決する。として、

1. 3月3日(火)から3月17日(火)までの全てのレッスン等を中止する。
2. 3月15日(日)の運営委員会は予定どおり開催し、この場において、それまでの状況を勘案して、5月24日の第13回コンサートをどうするか決断する。

3. それまでの間、各団員においては、体調を崩さないよう、最大限の努力をするとともに、コンサートに向けて発表曲の練習に励んでいただきたい。」と決め、合唱活動を中断しました。

□引き続き、3月15日（日）運営委員会を開催し、5月24日開催予定の「第13回昂コンサート」の開催を含め、今後の昂の合唱活動をどうするか、真剣な討議を行いました。結果、団長名で、「昂団員並びに関係者の皆様へ」（2020年3月15日）の挨拶・ご連絡を発表しました。

昂団員並びに関係者の皆様へ 団長 千秋昌弘 2020年3月15日

本日、昂の運営委員会を開催し、新型コロナウイルス問題に対する昂の活動方針について議論した結果、状況はまだまだ予断を許さないものであるとの判断をベースに、下記のとおり当面の方針を決定したので、報告します。

記

1. 第13回コンサートについて

5月24日予定の第13回コンサートは中止し、本年10月25日（日）に変更する。

会場は同じクレオ大阪中央。

但し、新型コロナウイルス問題が依然として収束しないと判断される場合は、2021年5月23日頃に再変更する。（再判断期限は6月24日）

2. 昂のレッスンについて

○定例レッスン（第1,3,5金曜日、第3,5日曜日）は、3月20日（金）から再開する。

○各パートレッスン 4月から通常通り再開する。4月3日、7日、14日

○中村声楽教室 4月から再開する。4月3日13:45 & 4月6日14:30

○千秋声楽教室 3月19日から再開する。3月19日、4月21日 いずれも18:15

○強化レッスン 5月に向け設定していた強化レッスン（4月26日、5月10日、5月22日）についてはすべて中止する。

○M-レッスン 新入団員対象の特別レッスンは中止する。

○3月20日の技術部ミーティングは予定通り開催する。

3. 出演依頼に関する変更

4月18日 都島春のつどいについては、中止。

4月11日 レッドページ70周年記念のつどい は予定通り実施されます。

4. うたごえ喫茶

4月29日に予定されていた「うたごえ喫茶」は中止する。

5. 5/24コンサートのチケットの取扱いについて

・すでに5/24のコンサートの案内をさし上げている方々に対しては、もれなく中止したことを伝えること。

・すでにチケット代金を頂いている方については、10月25日に変更になったことを伝え、返金の要・不要について意向を確認の上、返金が必要な場合には、会計担当まで申し出て手続きを進めること。

6. 練習参加に向けた体調管理について

- ・日常的に外出から帰宅した場合には、石鹼での入念な手洗い、うがいをきちんと行うこと。
- ・規則正しいリズムでの生活に努め、暴飲暴食をせず、十分な睡眠をとること。
- ・ウイルスに対抗する真の力は、薬ではなく、自己の免疫力であることを肝に銘じ、適度な運動や適切な保温に努め、身体を冷やさないこと。

以上よろしくお願ひします。

「新型コロナ肺炎」の十分な予防対策と 「体調管理」を！3月20日よりレッスン 再開！

□全く予断を許さない状況にありますが、十分な予防対策と体調管理を行うことを前提に、合唱レッスンを再開しました。

3月20日(金)18:00~20:30、ほぼ3週間ぶりに昂レッスンの再開となりました。奥村さんの体操・千秋さんのヴォイストレーニングのあと、本並先生の指揮で、4月11日(土)に開催される「レッドページ70周年記念の集い」への演奏依頼に応えて、当日演奏する「死んだ男の残したものは」「ゆらゆら春」「朝露」「わが母のうた」(千秋独唱)「この道」「Six Pence」「昂」の7曲をレッスンしました。

途中2回の休憩とともに、部屋の窓を開けての換気を行いました。

また、休憩時間を利用して、立川事務局長から、この間の「新型コロナ」への昂の対応と今後の方針・予防対策等について報告・連絡がありました。当日のレッスン参加者は全26名でした。

報告連絡事項

(1) 指揮者より、男声合唱団「昂」第13回コンサート練習プラン再編について

第12次企画案全曲（本番が10月25日に変更、またピアノ門様、バスの富樫様の予定変更有りのため若干の変更模索中、カット曲、追加曲などありとしたいが未定です。

3月29日(日)14:00~

指揮：本並・伊藤 ピアノ：森 二三

4月11日の「レッドページ70周年記念の集い」賛助出演演奏曲のレッスン(暗譜で出演！)
「死んだ男の残したものは」「ゆらゆら春」「朝露」「わが母のうた」(千秋独唱)「この道」「Six Pence」「昂」

4月に入って新たな気分で、挑戦！

4月3日(金)18:00~

指揮：本並 ピアノ：門 万沙子

・「草競馬」・「懐かしのケンタッキーの我が家」・「母なるヴォルガをくだりて」

4月17日(金)18:00~ 指揮：伊藤 ピアノ：森 二三 曲未定

4月19日(日)14:00~ 指揮：本並・伊藤 ピアノ：森 二三 曲未定

4月以降のプランはコロナ終息（収束）のめどが立ち次第決めたい。
同じ曲を永く取り組んできましたが、飽きることなく挑戦してほしい。
まだまだやらねばならないことがいっぱいある。最高の演奏ができるまで！コロナに負けず。
いずれにしても、毎回の練習曲は少なくし、各曲への深入り、充実化をもっての練習とすべきと思う！（本並）

covid-19 感染予防対策（入念な手洗い等）と体調管理を各自しっかりと進めながら、
レッスンへご参加下さい。（伊藤）

人間の尊厳を守る社会の実現へ 歴史に学び、レッド・ページに向き合う

戦後最大の人権侵害レッド・ページから70年 大阪のつどい

2020年4月11日（土）

午後1時開場、1時30分開会、4時終了予定

国労大阪会館3階大会議室

資料代500円（学生・高校生は無料）

レッド・ページ
1949～50年、政府・財界が4万人以上（大阪では数千人）と推定された共産党員・支持者、労働組合活動家を「企業の破壊者」として攻撃され、強制的に民間・公務の職場から退散した事件。

生活の向上・民主主義の確立などを要求する労働運動は大打撃を受けましたが、歴代の政府・財界は、謝罪も教訓活用もおこなっていません。被害者は、政府への教訓活用を求めて、大阪弁護士会に申告しています。

第1部 文化行事

男性合唱団「昂」

憲法9条を守る合唱団

です。

命と暮らしを守る歌、

社会の真実を伝え、

人々の心に連帯と勇気

を引き起す歌を演奏します。

第2部 記念講演

妹尾知則さん

1989年生まれ、30歳

能谷大学非常勤講師、専門は労

働法、社会保険法。

現代社会と労

働などを講義しています。

・関西労働者教育協会講師。

憲法や科学的社会主义の基礎理

論などを担当しています。

第3部 交流

当事者の発言

レッド・ページ被害者

の多くは90歳代と

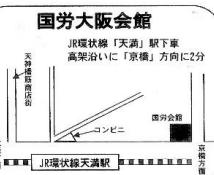
なっています。「生

いるうちに名前

を不顧にか

たかい続けていま

す。



主催：大阪のつどい実行委員会 大阪市天王寺区空堀町2-3日本共産党大阪府委員会内 TEL (06) 6762-8771 メール shimin@jcposaka.com

（2）4月11日（土）の公演依頼について

国労会館にて 13：30 開演

13：00集合 赤シャツ・9条バッチ
演奏曲目予定

「死んだ男の残したもの」

「ゆらゆら春」「朝露」

「わが母のうた」（千秋独唱）

「この道」「Six Pence」「昂」の7曲

各パートリーダー・マネージャーは、この公演に参加する人数を3月27日のレッスン時に確認してください。

すぐれた編曲は、元の曲にあらたな生命を吹き込み、よみがえらせる。

私が極めつけと思うのは、90年代後半の池辺晋一郎による「Great Journey」だ。この編曲は「アメリカング・グレース」、「ディープ・リバーア」、「リバブリック讃美歌」の三曲からなる。「Deep River」は本場アメリカに沢山の編曲があるが、池辺晋一郎の編曲ほど、この曲の心にせり、音楽的にも優れているもの私は知らない。

芥川也寸志「仲間達」の徳山美奈子による編曲は、原曲の motifs が強調され、若々しさ、暖かさを、いつぞくつくりと合唱として表現している。木下航二の「母なる故郷」を、スケールの大きい合奏曲にした高平整ぐゆきの力量は、たいしたものだと思う。金井信によるガーシュインの「スワニー」「サマークライム」などは、ジャズへの深い理解がないと出来ない。彼の沢山の編曲が、うたごえ運動をどんなに豊かにしたことか。

すぐれた編曲を、うたごえだけの財産にしておくのはもったいないと、いつも思っている。

守屋博之（うたごえ新聞「うたごえ時間」より抜粋）

《合唱研究会》 第3回発表会

黎明期のうたごえ そして今



・仲間達

・桑ばなけ

・たたかいの中に

・母なる故郷

・組曲「ひ川」全4曲「風に・土に・人に・火に」

・ディープ・リバーア

・歌劇「オギヤーベス」(G.ガーシュイン作曲)より

「Summertime」「Boss,you is my woman now, ...」

・兄弟姉妹みんなで

《お話し》石黒真知子

・炎上だ！

・歌よばなけ

芥川也寸志作曲・徳山美奈子編曲

岡忠亮作曲

林光作曲・青山広志編曲

木下航二作曲・高平つぐゆき編曲

芥川也寸志作曲

黒人童歌・池辺晋一郎編曲

金井信作曲

J.シュトラウス作曲・津川主一編曲

石黒真知子作詩・金井信作曲

(2019年度日本うたごえ合唱団委嘱作品)

石黒真知子作詩・藤村紀一郎作曲

指揮：守屋博之 ピアノ：門方沙子 アコーディオン：入江文子 ドラムス：小川悟史
ベース：藤岡晴博

* 内容については変更させていただく場合があります。詳細は後日うたごえ新聞紙上などで改めてお知らせします。

《合唱研究会》

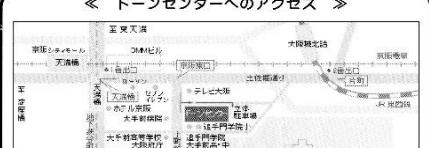
合唱研究会は、うたごえ運動の音楽的蓄積を学び、生きた財産として継承していく場として、2014年夏、関西在住の有志の呼びかけで発足しました。月1回（第1土曜日午前中）に例会をもち、現在2府8県から37名が参加し学んでいます。2016年1月に第1回発表会「~美しき祖国のために~うたごえの誕生から歌劇曲編まで」を、2018年3月に第2回発表会「~うたごえ誕生前夜~プロレタリア音樂同盟とロシア・ソヴィエト歌曲」を開催しました。

★ 音楽監督/指揮：守屋博之

★ ピアノ：門方沙子

事務局：藤井華枝 090-8201-8226
mikky2328@nike.conet.ne.jp

《ドーンセンターへのアクセス》



① 京阪「天満橋」駅下車。東口方面の改札から地下道路を通りて1番出口より東へ約350m。

② 地下鉄鶴見町駅「天満橋」駅下車。1番出口より東へ約350m。

③ JR 東海道・山陽線「大阪城北詰」駅下車。2番出口より土佐堀通りを左に西へ約550m。

2020
4/12 (日)
開演 14:00 ※ 開場 13:30
会場 大阪ドーンセンターホール
入場料 2,000円 (大阪天満橋)